AudioComm®

AVマルチリモコン

保証書付取扱説明書

型番	品番
AV-R925N	03-2770

**このたびは、AudioComm® AVマルチリモコンを
お買い上げいただき、誠にありがとうございます。**

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にご使用ください。また、お読みになった後も、ご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
●本製品によって生じたデータやプログラムの消失または破損
●本製品のために費やした時間及び経費
●本製品を運用した結果もたらされた損害
●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

【ご注意】本機のご使用に際しては、以下の制限事項があります。

●本製品は赤外線リモコン付の機器専用です。機器に付属するリモコンが無線式の場合はご使用になれません。
●本製品は2019年7月までに発売された機器をもとに開発していますが、一部の機器では使用できない、または一部の機能が操作できない場合があります。
●本製品は、日本国内向け販売製品のみ対応しております。海外で販売されている機器については動作を保証しかねます。
●本製品の機能が付属リモコンにない場合は、その機能は使用できません。
●本機でDVDのテンキー、録画予約・編集などの操作はできません。
●「メーカーコード一覧表」に掲載したメーカーの製品でも、操作できない機種や一部機能が操作できない機種があります。
●次の機器には対応しておりません。

・地上アナログテレビ　・地上/BS/CSデジタルチューナー　・ビデオデッキ　・CATV　・車載用テレビ
・車載用ビデオ　・車載用DVDプレーヤー　・ポータブルDVDプレーヤー　・DVDミニコンポ
・HDD/DVD/BD一体型テレビ　・ディスプレイとレシーバーが分離したセパレートタイプのテレビ
・TV機能搭載パソコン(デジタルチューナー内蔵を含む)

安全上のご注意

電気製品は、間違った使いかたをすると、火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

⚠注意

分解禁止	**本体を分解、改造しない** ●故障の原因となります。	禁止	**暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない** ●破損・故障の原因となります。
水かけ禁止	**水をかけたり、浴室など湿度の高い場所に放置しない** ●故障の原因となります。		**直射日光の当たる場所や自動車の中など、高温になる場所、ほこりの多い場所に放置しない** ●故障の原因となります。
禁止	**内部に水や異物を入れない** ●故障の原因となります。		**振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない** ●落下してけがをする可能性があります。また、本機の破損・故障の原因となります。
	幼児やペットなどに誤って触らせない ●大けがの原因となります。		**本機をシンナーやベンジンなどで拭かない** ●変形・変色の原因となります。

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

⚠警告	●火中への投入、加熱、分解をしない ●取り外した乾電池を幼児に触らせない ●ショートさせない ●直射日光や火などの過度の熱にさらさない	⚠注意	●⊕⊖の表示どおりに入れる ●指定以外の乾電池を使わない ●使用推奨期限内の乾電池を使う ●古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に使わない ●使い切った乾電池はすぐに取り出す ●しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

●万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●万一、お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
●使用済みの乾電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

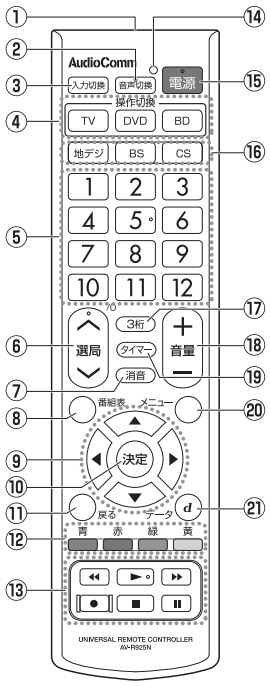
家電製品のリモコン操作やノイズにより、一部のリモコン付暖房器具において意図せずヒーターが点灯するなどの誤作動が報告されております。リモコン付暖房器具をご使用のお客様は、本製品やご家庭にあるリモコンをご使用の際、十分にご注意くださいますようお願いいたします。

お手入れのしかた

本機に付いた汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。

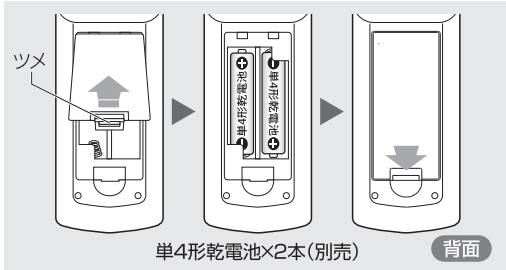
シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

各部の名称



①信号送信部
②音声切換ボタン
③入力切換ボタン
④操作切換ボタン
⑤数字ボタン
⑥選局ボタン(∧ ／ ∨)
⑦消音ボタン
⑧番組表ボタン
⑨カーソルボタン
⑩決定ボタン
⑪戻るボタン
⑫カラーボタン
⑬操作ボタン
⑭操作ランプ
⑮電源ボタン
⑯放送切換ボタン
⑰3桁ボタン
⑱音量ボタン(＋／－)
⑲タイマーボタン
⑳メニューボタン
㉑d(連動データ)ボタン

乾電池の入れかた



❶ **電池ぶたのツメを押し上げながら手前に引き、電池ぶたを外します。**

❷ **単4形乾電池×2本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら、図のとおり正しく入れます。**
コイルバネがあるほうが⊖です。⊖側から先に入れてください。

❸ **電池ぶたを元どおりにしっかりと閉めます。**

乾電池の交換時期…ボタンを押しても正常に反応しなくなったり、動作距離が短くなったときは、乾電池の消耗が原因として考えられます。2本とも新しい乾電池と交換してください。
メモリーバックアップ機能搭載…乾電池交換時、乾電池を外しても設定したメーカーコードを保持します。したがってメーカーコード設定をやり直す必要がありません。

メーカーコードの設定方法

TV・DVD・BDの各操作切換ボタンに、お手持ちの機器に応じたメーカーコードを設定することで、操作が可能になります。
使い始める前に、必ず各操作切換ボタンにメーカーコードを設定してください。

本機は任意のボタンを押すたびに操作ランプが点灯します。

❶ **下の「メーカーコード一覧表」で、操作する機器のメーカーコードを確認します。**

❷ **設定したい機器の操作切換ボタンを押します。**

❸ **電源ボタンを長押ししながら、4桁のメーカーコードを順に押します。**

❹ **正しく設定されると、操作ランプが約3秒間点灯して消えます。**

❺ **正しく設定されているか確認します。**
機器側の主電源を入れ、確認したい機器の操作切換ボタン→電源ボタンの順に押してください。正しく設定されていれば、機器の電源が入ります(または切れます)。続いてチャンネルや音量など、他の操作も確認してください。

操作切換ボタン	設定可能な機器	
TV	地上･BS･110°CSデジタルチューナー内蔵テレビ	
DVD	DVDレコーダー	DVDプレーヤー
BD	BDレコーダー	BDプレーヤー

設定操作を中止したいときは…
電源ボタンから指を離してください。

ステップ❸の後で操作ランプが2回点滅したら…
メーカーコード一覧表にない番号を押したり、間違った順番で番号を押した場合、操作ランプが2回点滅します(設定は無効になります)。メーカーコードを確認して、ステップ❷からやり直してください。

音量(大／小)ボタンと消音ボタンについて
音量ボタン(大／小)と消音ボタンは、テレビの音量を調節(消音)します。従って、テレビのメーカーコード設定がされていない場合は機能しません。

正しく操作できないときは…
メーカーコード一覧表で、もう一度番号を確認してください。複数のメーカーコードがある場合は、他の番号をお試しください。

設定したメーカーコードを忘れないために…
正しく設定できたら、本機背面のラベルに設定したメーカーコードを記しておくことをお勧めします。

【メーカーコード一覧表】

地上･BS･110°CSデジタルチューナー内蔵テレビ

ソニー	0022、0023、0038～0040、0048、0049、0068、0126～0133、0147、0149、0260、0292～0295
パナソニック	0017～0019、0049、0069、0085～0090、0145、0254、0255、0288～0291
東芝	0008～0013、0035、0050～0052、0070、0071、0091～0102、0148、0256、0257、0281～0287
日立	0014～0018、0036、0053、0075、0103～0110、0144、0261、0262、0296、0298、0299～0301、0339
三菱	0020、0021、0054、0055、0072、0111～0114、0263～0266、0302～0305
ﾋﾞｸﾀｰ(JVC)	0027、0028、0056、0057、0073、0115～0118、0314、0315
シャープ	0005～0007、0034、0059～0064、0074、0078、0081～0084、0146、0150、0258、0259、0274～0280
サンヨー	0001～0004、0018、0058、0076、0079、0119～0125、0306～0309
パイオニア	0024～0026、0041、0065、0066、0077、0134～0139、0310～0313
LG	0029、0268、0317、0318
ハイセンス	0269、0336
オリオン	0143、0267、0319、0320
フナイ/DX	0030、0080、0272、0316
アイワ	0273
エプソン	0042、0321
ナナオ	0043～0045、0323、0324
アズマ	0270、0271、0325～0327
ユニデン	0031、0337、0338
MrMax	0047、0141、0151、0152、0329、0330
byd:sign	0322
Dynex	0328
TMY	0331、0332、0333
ネクシオン	0334
ﾃﾞｨｰｵﾝ(CANDELA)	0335
ドン･キホーテ	0341

DVDレコーダー／DVDプレーヤー

ソニー	0052～0067、0103～0105、0132～0136、0172、0187～0189、0193～0199
パナソニック	0031～0037、0122～0127、0173、0176、0191、0192、0200～0205
東芝	0013～0020、0116、0174、0206～0211
日立	0021～0031、0117～0121、0124、0178、0212～0215
三菱	0038～0049、0068、0102、0128～0131、0190、0219、0220
ﾋﾞｸﾀｰ(JVC)	0011、0031、0075～0080、0109、0110、0114、0115、0143～0148、0177、0221
シャープ	0004～0012、0068、0109、0110、0113～0115、0179
サンヨー	0001～0003
アイワ	0050、0051、0181
パイオニア	0031、0068～0074、0106、0137～0142、0175、0184、0186、0222～0224
フナイ/DX	0081、0082、0149、0185
DENON	0031、0092、0173、0176、0183
ヤマハ	0031、0176
オンキヨー	0093
フィリップス	0091
LG	0088～0090
SAMSUNG	0083～0085、0180
ティアック	0094
オリオン	0086、0087、0152～0154
ユニデン	0101
AVOX	0164

BDレコーダー／BDプレーヤー

ソニー	0132、0133、0165～0167、0225～0227、1069～1074
パナソニック	0122、0123、0168、0223、0228～0230、0234、0235、1055～1060
東芝	1061～1065
三菱	0219、0220
シャープ	0107～0112、0169、0231、0232、1066～1068
パイオニア	0137、0170、0222～0224
BLUEDOT	0171

本機の操作方法

実際に機器をリモコン操作するときは、操作切換ボタンで操作したい機器を選んで電源ボタンを押した後、続けてチャンネル選局、音量調整などのボタンを押して操作します。

❶ 操作したい機器に応じた操作切換ボタンを押します。

❷ 電源ボタンを押して、機器の電源を入れます。

❸ 操作したいボタンを押して操作します。

機器に応じて各ボタンを押してください。

続けて同じ機器を操作するときは…

操作切換ボタンを毎回押す必要はありません。それぞれのボタンを押すだけで操作できます。

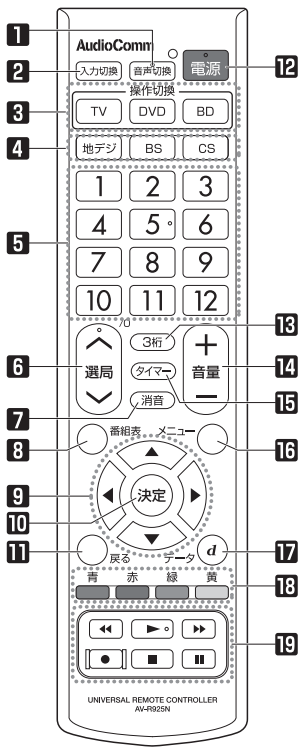
違う機器を操作するときは…

操作切換ボタンを押してから、それぞれのボタンを押してください。

音量調節・消音について

DVD・BD機器を選んでいる場合でも、音量ボタン(大／小)・消音ボタンはテレビ側の音量を調節します。

基本的な使いかたは、お手持ちの機器に付属しているリモコンと同じです。各機器の取扱説明書もあわせてご確認ください。



●リモコンの設定や操作する機器によって、ボタンの機能が異っていたり、名前が違う場合があります。
●本機にボタンがあっても、お手持ちの機器付属のリモコンに該当するボタンがない場合には操作できません。
●メーカーコード一覧表内にあるメーカー・機種でも、操作できない機種や一部機能を操作できない場合があります。
●入力切換ボタンで選べる接続機器は、お客様のテレビの接続状況により異なります。
●放送切換ボタン(BS・CSボタン)で選べる放送局は、お客様のご契約状況により異なります。

テレビ操作時のボタン機能

❶	音声切換ボタン	二重音声放送の切換
❷	入力切換ボタン	テレビの入力切換
❸	操作切換ボタン	操作する機器の切換
❹	放送切換ボタン	地上デジタル、BS、CSの切換
❺	数字ボタン	チャンネル選択 ※3桁入力モード時、「10/0」は0を入力
❻	選局ボタン(∧／∨)	チャンネルを送る／戻す
❼	消音ボタン	テレビ音声の消音
❽	番組表ボタン	番組に関する情報を表示
❾	カーソルボタン	項目選択・カーソル移動
❿	決定ボタン	カーソル選択内容の確定
⓫	戻るボタン	ひとつ前に戻る
⓬	電源ボタン	電源のオン／オフ
⓭	3桁ボタン	3桁入力モードにします
⓮	音量ボタン(＋／－)	テレビ音量の調節
⓯	タイマーボタン	テレビの仕様に準じたタイマー設定を行います
⓰	メニューボタン	お手持ちのテレビに設定されたメニュー画面を表示
⓱	d(連動データ)ボタン	放送ごとに各種連動データを表示
⓲	カラーボタン	お手持ちのテレビの各ボタンに設定された操作を行います
⓳	操作ボタン	下表参照

操作ボタンの機能	機能例1	機能例2
◀◀	早戻し	早戻し
▶	再生	再生
▶▶	早送り	早送り
●	録画	再生ボタンと同時押しで録画
■	コンポーネント切換	停止
❚❚	AV multi切換	一時停止

機器により機能が異なります。

DVD・BD操作時のボタン機能

❶	音声切換ボタン	二重音声放送の切換
❷	入力切換ボタン	テレビの入力切換
❸	操作切換ボタン	操作する機器の切換
❹	放送切換ボタン	地上デジタル、BS、CSの切換
❺	数字ボタン	チャンネル選択 ※3桁入力モード時、「10/0」は0を入力
❻	選局ボタン(∧／∨)	チャンネルを送る／戻す
❼	消音ボタン	テレビ音声の消音
❽	番組表ボタン	番組に関する情報を表示
❾	カーソルボタン	項目選択・カーソル移動
❿	決定ボタン	カーソル選択内容の確定
⓫	戻るボタン	ひとつ前に戻る
⓬	電源ボタン	電源のオン／オフ
⓭	3桁ボタン	3桁入力モードにします
⓮	音量ボタン(＋／－)	テレビ音量の調節
⓯	タイマーボタン	機器の仕様に準じたタイマー設定を行います
⓰	メニューボタン	DVDまたはBD機器に設定されたメニュー画面を表示
⓱	d(連動データ)ボタン	放送ごとに各種連動データを表示
⓲	カラーボタン	DVDまたはBD機器の各ボタンに設定された操作を行います
⓳	操作ボタン	下表参照

操作ボタンの機能	機能例1	機能例2
◀◀	早戻し	早戻し
▶	再生	再生
▶▶	早送り	早送り
●	録画	再生ボタンと同時押しで録画
■	コンポーネント切換	停止
❚❚	AV multi切換	一時停止

機器により機能が異なります。

故障かなと思ったら

症　状	対処法
リモコンでお手持ちの機器を操作できない	・乾電池は正しく入れてありますか。 ・乾電池が消耗していませんか。 ・メーカーコードを設定しましたか。 ・機器から離れすぎていませんか。または機器との間に障害物がありませんか。 ・操作切換ボタンで、操作したい機器を正しく選んでいますか。 ・操作したい機器の電源は入っていますか。
メーカーコードを設定しても操作できない	・メーカーコードを正しく設定しましたか。複数のメーカーコードがある場合は、「メーカーコード一覧表」にある別の番号でも試してみてください。 ・操作中に誤ってボタンを押したために、別のメーカーコードに変わってしまっている可能性があります。もう一度メーカーコード設定をしてみてください。 ・「メーカーコード一覧表」にある機器でも、年代・機種により一部操作できない機器があります。
機器に近づかないと動作しない	・乾電池が消耗している可能性があります。早めに新しい乾電池と交換してください。
一部の機能が操作できない	・別のメーカーコードを試してみてください。一部の機能だけが操作できない場合、別のメーカーコードを設定し直すことで操作できるようになることがあります。

主な仕様

動作距離	約7m※1	電源	DC3V　単4形乾電池×2本(別売)
電池維持期間	約1年間 ※2	外形寸法	幅50×高さ193.9×奥行26mm
質量	約87g(乾電池を除く)	付属品	保証書付取扱説明書

※1　使用機器や部屋の条件により異なります。
※2　新品アルカリ乾電池使用時。使用頻度や状況により異なります。
※仕様及び外観は改善のため予告なく変更する場合があります。
※記載しているシステム名、製品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。
※本製品は弊社が独自に開発した商品であり、各社のライセンス商品とは一切関係ありません。
※本書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

保証書　持込修理　無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
   (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
   (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
   (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   (ホ)本書のご提示がない場合
   (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
   (但し、販売店シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
   (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   (チ)一般家庭用以外 (例 : 業務用、または業務用に準ずる使用方法) で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	AVマルチリモコン			★お買い上げ日：　年　月　日
型　番	AV-R925N	品　番	03-2770	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)
お客様	★お名前　様 ★ご住所　〒　ー 電話　(　)			
修理メモ				
販売店	★住所　店名　電話 印			

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM　株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
https://www.ohm-electric.co.jp
製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料　0120-963-006
●携帯・IP・公衆電話からは　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：00　※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は　修理ご相談センター へ
電話受付　048-992-3970　平日 9：00～17：00　※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます